

以下の世帯：200円、9601円以上32400円以下：350円、32401円以上42000円以下：500円、42001円以上：650円とする。

■黒崎町精神障害者医療費助成に関する条例の制定(18) 精神障害者の医療費の一部を助成することにより、適正な医療の確保と社会復帰の促進を図るため制定するもの。

■黒崎町国民健康保険条例の一部改正(19) 精神病について全額給付されていたのを廃止。また、葬祭費を2万円から5万円に引き上げる。

■新潟市と中蒲原郡亀田町、

同郡横越村及び西蒲原郡黒崎町との法定伝染病患者の診察等に関する事務委託に関する規約の一部変更(20) 一部負担金の算定方法を新たに定めるための変更。

■新潟市と西蒲原郡黒崎町との下水道に関する事務の事務委託に関する規約の一部変更(21) 緒立土地区画整理事業により下水道処理区域が増加したため、変更。

■町道路線の廃止(22) 7路線について変更認定するため、廃止。

■町道路線の認定(23) 下図をご覧ください。

■平成2年度一般会計補正予算(第7回)(24) 8958万6千円を増額し総額5億9962万円に。 ◎補正された主なもの 教育施設整備基金積立金1億3190万円増、減債基金積立金733万5千円増、立

■平成2年度黒崎町老人保健特別会計補正予算(第3回)(27) 平成2年度黒崎町ガス事業会計補正予算(第3回)(28) 内容略

■平成3年度黒崎町一般会計補正予算(第3回)(29) 4月号をご覧ください。

■平成3年度黒崎町国民健康保険特別会計補正予算(第3回)(30) 平成3年度黒崎町老人保険特別会計補正予算(第3回)(31)

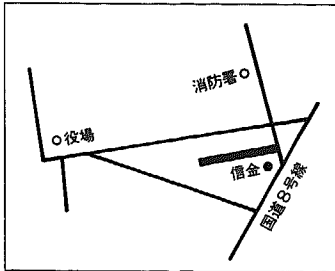
■平成3年度黒崎町水道事業会計補正予算(第3回)(32) 平成3年度黒崎町ガス事業会計補正予算(第3回)(33) 8ページをご覧ください。

■平成2年度黒崎町老人保健特別会計補正予算(第3回)(26) 5631万3千円を減額し

■平成3年度黒崎町老人保健特別会計補正予算(第3回)(26) 8ページをご覧ください。

請願

■排水路改修整備工事に関する請願書(請願第1号)



提出者 諏訪町自治会 会長 長谷川四雄 図の排水路は上流からの排水が流れない、勾配が著しく変化をきたしているなどの苦情が相次いでいるため、改修整備工事をお願いします。 ※採択

■「安全食糧生産都市宣言」と米の市場開放反対に関する

陳情

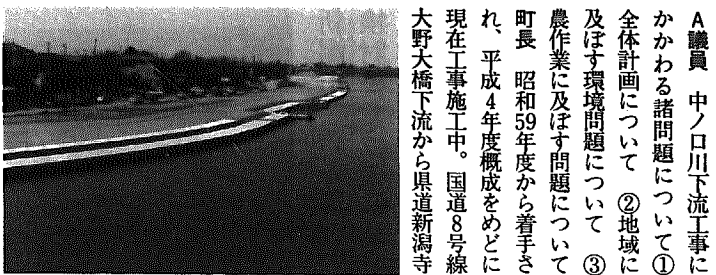
陳情(陳情第1号) 提出者 日本と朝鮮の国交樹立促進新潟県民会議 会長 小林力二

政府は、北朝鮮との交渉を誠実にすすめるとともに、在日韓国・朝鮮人の法的地位の問題などで「謝罪と償い」の精神で見直さなければならぬ、また強制連行者に対する実態調査と補償問題に真剣に対応することが必要という立場から政府に意見書を提出するよう陳情。 ※採択

一般質問

(要旨)

中ノ口川下流工事の全体計画は平成4年度概成をめぐり施工中



改修された中ノ口川岸

A議員 中ノ口川下流工事にかかわる諸問題について①全体計画について②地域に及ぼす環境問題について③農作業に及ぼす問題について町長 昭和59年度から着手され、平成4年度概成をめぐりに現在工事中。国道8号線大野大橋下流から県道新潟寺

A議員 公民館設置の諸問題について①中央公民館の定義と位置づけについて②地区公民館の定義と位置づけについて③公民館建設等の補助率の変更について町長 ①公民館は社会教育を

泊線信濃川大橋下流までの約1200メートル区間で平成元年度から特定緊急事業として建設省直轄で事業が進められている。50年に一回起こるかなりの洪水から守るための築堤工事を実施している。住宅側に排水路を含め4メートルの管理用道路を設置。②消防自動車が入れるよう取付搬入路3か所が予定されているほか、緊急避難路として階段の設置要望が地元から出ている。宅地排水については管理道路の施工にあわせ建設省が施工することになっている。③鳥原揚水機場が廃止され、その代替として北場揚水機場が機能アップされ、鳥原用水まで樋管で通水するので、水稲作に対応できること。

町長 平成2年度一般会計補正予算(第7回)(24) 8958万6千円を増額し総額5億9962万円に。 ◎補正された主なもの 教育施設整備基金積立金1億3190万円増、減債基金積立金733万5千円増、立

行く場で、生涯学習の中核的な学習サービスセンターとして位置づけられている。②必要と思われる地区に公民館を設置し、地域住民の便宜を図り、運営の円滑化を図る必要があるときは分館を設けることが



国道8号線(山田地内)

国道8号線山田地内の交通安全対策は正規の4車線化が急務だがメドたたず

A議員 交通安全対策および道路整備の諸問題について①国道8号線山田地内の交通安全対策について②国道8号線山田地内の道路整備の対策について③町内各町道を結ぶバイパスの道路の交通安全と道路整備について。町長 ①拡幅事業は昭和47年に事業化され52年に暫定4車線で供用開始し現在に至っている。黒崎インタチェンジから善久までの約18キロは、計画では幅員23メートル、現在

外は建築費は公民館が25%、自治集会所が20%、増設費・補修は工費が200万円以上のものに20%以内の補助金を交付している。補助率の変更は財政上の問題もあり、十分検討させていただきたい。

黒崎特産館への町のかかわりは町は株主だからかかわりはある

A議員 新潟ふるさと村にかかわる諸問題について①新潟ふるさと村の開村について②県内市町村の出店品目について③黒崎特産館に対する黒崎町の権限とかわりについて④黒崎特産館の出店品目について町長 ①新潟ふるさと村の開村は7月17日の予定。②食品類では菓子、漬物、味噌、水産物、麺、畜産物、お茶、餅、清涼飲料、酒、醤油、ふ、肉加工、米加工、香辛料、ジャム、豆加工、非食品類では陶器、木工、人形、打刃物、紙、薬、竹、布織物、石加工、漆

薬局の有無で治療費に格差があるのか 治療は医院、薬は薬局だと1回140円高

B議員 通院医療費について町長 医療費の薬価基準・点数については、健康保険法の規定による社会保険診療報酬

